



ゼロカーボンシティ習志野

近年、二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの増加により、地球温暖化が進行しています。地球温暖化による気候変動が一因と考えられる異常気象が世界各地で発生し、我が国においても甚大な豪雨・台風災害や猛暑が頻発するようになり、地球温暖化によるリスクが高まっています。

地球温暖化対策として、温室効果ガスを削減することは、世界規模の課題であります。

国においては、令和2(2020)年10月に「2050年カーボンニュートラルと脱炭素社会の実現」が宣言され、脱炭素社会の実現に向けて大きく舵が切られました。

本市は、これまで本市ができる対策を進めるとともに、市、市民、事業者それぞれが行動に移すことを焦点に取り組みを進めてきました。

本市では、今年度に「習志野市地球温暖化対策実行計画」の改定及び「習志野市 SDGs戦略」を策定し、率先して温室効果ガス排出抑制への行動を起こし、市、市民、事業者が共に2050年温室効果ガス排出実質ゼロに挑戦することを表明します。

令和4年6月7日

習志野市長

宮本泰介